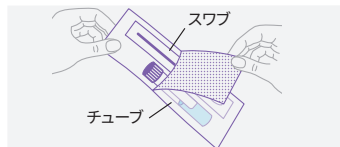


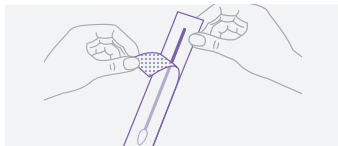
ステップ1 キットを開封します



手を洗い、腰から下の衣類を脱ぎます。

Visby腔内検体採取キットを開封し、チューブを脇に置いておきます。

ステップ2 スワブの包装を開封します



スワブの包装を開封します。

▲ スワブの柔らかい先端部を指で触れたり、何らかの表面に接触させたりしないでください。そうなった場合やスワブの先端部がない場合は、それを廃棄し、新しいキットを使用し、最初からやり直してください。

ステップ3 スワブを持ちます



スワブを親指と人差し指の間に挟んで片手で持ちます。

スワブの柔らかい先端部に約5 cm慎重に挿入します。

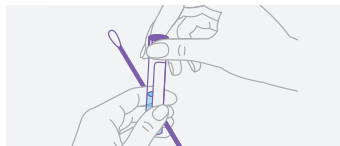
ステップ4 検体を採取します



スワブが腔壁に触れていることを確認しながら、10～30秒間ゆっくりとスワブを回転させます。

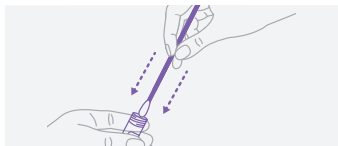
▲ スワブを取り出し、ステップ5の間手に持っておきます。

ステップ5 チューブを開けます



スワブの柔らかい先端部が何にも触れないように、慎重にキャップを回して外します。キャップを置きます。

ステップ6 スワブを挿入します



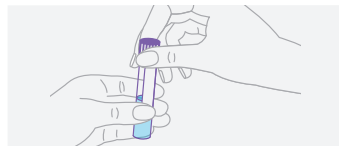
チューブの開口部を自分から離して持ち、スワブの柔らかい先端部をチューブに慎重に挿入します。

ステップ7 スワブを軽く叩きます



チューブの底をスワブで15秒間軽く叩きます。液が飛び散らないようにします。スワブをチューブから取り出し、適切に廃棄してください。

ステップ8 チューブを返却します









チューブのキャップをしっかりと締めます。

石鹸と水で手を洗います。チューブを介護者に返却します。

重要な情報

Visby Medical社製の健康検査への使用を目的としたものです

-  ご利用になる方は検体をご自分で採取する前に、採取手順全体をよくお読みいただく必要があります。詳細については、膣検体採取キット使用説明書を参照してください。
-  この検体採取キットには刺激物が含まれている可能性があります。チューブの内容物を摂取しないでください。チューブの内容物が目に入ってしまった場合は、水で洗い流してください。内容物が皮膚に飛び散った場合は、石鹸と水で洗ってください。炎症が続く場合は、医療従事者にお知らせください。
-  過去 48 時間以内に、陰部周辺に膣洗浄剤、潤滑剤、膣ワイプ、膣保湿剤、制汗剤、デオドラント、女性用衛生スプレーなどを使用した場合は、検体を採取しないでください。
-  綿棒を膣内に約2インチ (5センチ) 以上挿入しないでください。
-  妊娠している場合は、医療従事者にお知らせください。
-  膣スワブ検体を採取する前に、以下の症状がある場合は医療従事者にお伝えください。

- 最近骨盤に痛みがある
- 性交時に痛みがある
- いつもと違う膣からの分泌物または悪臭がある

これらの症状は骨盤内炎症性疾患 (PID) が原因である可能性があります。PID を迅速に診断し治療することで、PID に伴う不妊症や子宮外妊娠を予防することができます。



Visby Medical, Inc.
3010 North First Street
San Jose, CA 95134



詳細については、Visby Medical社製の健康的健康検査用膣検体採取キット使用説明書 (<https://www.visby.com/vaginal-collection-ifu/>) をご参照ください。

印刷版はVisby Medicalカスタマーサポート 1-833-468-4729 (1-833-Go Visby) または、support@visby.com までご請求ください。